

令和8年度  
閲覧設計書

工 事 名	川内港改修工事(R8-1工区)
工 事 箇 所	薩摩川内市港町京泊地内
港 湾 名	川内港
工 期	215日間

【 閲覧設計書内訳 】

内 訳	添付の有無
特記仕様書	○
図面	○
設計内訳(金抜) ※	○

※は参考資料である。

◎本閲覧における問合せについては担当課までお願いします。

担 当 課	河川港湾課 港湾漁港係
-------	-------------

【留意事項】

従来の「閲覧設計図」の名称を廃止し、「実施設計図」を閲覧設計書に添付しています。

○鹿児島県 土木部

照合確認	電子閲覧
------	------



鹿児島県

北薩地域振興局建設部 河川港湾課

# 特記仕様書

工 事 名 : 川内港改修工事 (R8-1工区)

港 湾 名 : 川内港

工 事 場 所 : 薩摩川内市港町京泊地内

## 第1条 準拠図書

本工事は本特記仕様書, 契約書, 設計図書によることとし, 特に定めのない事項については, 下記のとおりによるものである。

- (1) 土木工事共通仕様書 (鹿児島県土木部・令和7年10月)
- (2) 土木工事施工管理基準 (鹿児島県土木部・令和7年10月)
- (3) 土木請負工事必携 (鹿児島県HP掲載内容・契約時点)
- (4) 工事関係書類の様式の統一化 (鹿児島県土木部長通知)
- (5) 道路事業の手引きなどの各主務課で発行したもの (鹿児島県土木部長)
- (6) その他関係法令規則等

なお, これらに記載されていない事項で疑義が生じた場合は, 監督職員と協議し, かつその指示に従うこと。

## 第2条 施工条件明示

次の施工条件明示によるものとする

## 第3条 その他

施工条件明示（特記すべき事項）

川内港改修工事（R8-1工区）

明示事項	明示内容	出典	頁	該当項目	
基本事項	契約工期	・ 契約工期は、215日間限り →翌年度への繰越予定（〇〇日延長予定）→令和〇年〇〇月〇〇日予定	共通仕様書 11-7-1-19	11-76	○
				—	
	余裕期間	・ 余裕期間設定契制度の対象工事 〇〇日、〇月〇日まで	共通仕様書 11-7-1-28	11-79	—
	週休2日	・ 「週休2日」対象工事	共通仕様書 11-7-2-8	11-83	○
	概算数量発注	・ 概算数量発注方式により積算・工期設定 設計金額2,500万円未満 標準工期+15日付与 設計金額2,500万円以上 標準工期+30日付与	共通仕様書 11-7-1-14	11-72	○
					—
	契約保証金	・ 契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分1以上の金銭的保証を要す。	契約書 第4条	—	○
	前払金	・ 前払金を40%の範囲内で支払うことができる。 →本工事（ゼロ県債）事業については、令和〇年4月〇〇日以降に請求することができる。 ・ 中間前払金を請求することができる。	契約書 第35条	—	○
					○
	部分払い	・ 部分払いの請求は2回以内で、前金払がある場合でも2回とする。ただし、中間前払金があるときは、部分払いは行わない。	契約書 第38条	—	○
	請負代金内訳書及び工事費構成書	・ 請負金額1億円以上かつ工期が6ヶ月を超える工事	共通仕様書 3-1-1-1	3-1	—
	品質証明	・ 予定価格1億円以上で対象工事	共通仕様書 3-1-1-6	3-5	—
	監理技術者等の途中交代	・ 技術者の途中交代	共通仕様書 11-7-1-4	11-69	○
	監理技術者等の専任を要しない期間	・ 請負金額4,500万円以上の工事	共通仕様書 11-7-1-5	11-70	○
	監理技術者等の兼務	・ 請負金額1億円未満（建築工事2億円未満）など	土木請負工事必携		○
	現場代理人常駐	・ 現場代理人の常駐を要しない場合の明確化	土木請負工事必携		○
	現場代理人兼任（試行）	・ 現場代理人の兼任に関する運用の試行 兼任可能3件、それぞれの工事請負金額45,000千円未満など	土木請負工事必携		—
	法定外の労災保険付与	・ 「土木工事標準積算基準書」を適用する全ての工事	共通仕様書 1-1-1-42	1-31	○
	中間検査	・ 本工事は、中間検査を実施する工事（当初設計金額3,000万円以上） ・ 本工事は、中間検査を実施しない工事（浚渫、寄洲除去など） （令和6年7月24日通知 参照）	共通仕様書 3-1-1-8 11-7-1-17	3-5 11-73	○
					—
施工体制台帳 施工体系図	・ 施工体制台帳及び施工体系図等の取り扱い	共通仕様書 1-1-1-10 11-7-1-9,10	1-8 11-71	○	
熱中症対策	・ 熱中症対策に資する現場管理費の補正対象工事	共通仕様書 11-7-1-13	11-72	○	
時間的制約を受ける工事	・ 時間的制約を受ける公共土木工事の積算 ①工事全体で制約 ②現道上の工種で制約 ③積算しない	共通仕様書 11-7-1-15	11-72	—	
				—	
				—	
				—	

施工条件明示（特記すべき事項）

川内港改修工事（R8-1工区）

明示事項		明示内容	出典	頁	該当項目
	施工箇所所在	・ 施工箇所が点在する工事の積算方法	共通仕様書 11-7-1-22	11-76	-
		「〇〇地区，〇〇地区，〇〇地区」			
		一般管理費等の算出率は「〇〇地区」で設定			
	現場環境改善 (イメージアップ)	・ 現場環境改善の適用工事	共通仕様書 11-7-1-18	11-73	○
	CCUS	・ 建設キャリアアップシステム活用工事	共通仕様書 11-7-1-11	11-71	○
	地域外労働者確保 (地域外経費)	・ 労働者確保に要する間接費の設計変更の運用マニュアル 離島の工事	共通仕様書 11-7-1-29	11-79	-
		・ 離島における地域外からの労働者確保に要する設計変更の試行について (1) 三島村（全域），十島村（全域），獅子島，口永良部島， 加計呂麻島，与路島，請島の工事	特記事項	-	-
		・ 離島における地域外からの労働者確保に要する設計変更の試行について (2) 上記(1)以外の離島の工事	特記事項	-	-
	国土調査の基準点	・ 国土調査の基準点等測量標識等の保全	共通仕様書 11-7-2-1	11-80	○
	電子納品	・ 電子納品ガイドライン対象工事	共通仕様書 11-7-1-1	11-69	○
	県産資材の優先使用	・ 県産資材の優先使用	共通仕様書 11-7-1-7	11-70	○
	下請工事管内優先活用	・ 下請工事における管内（県内）建設業者の優先活用	共通仕様書 11-7-1-8	11-71	○
	快適トイレ	・ 建設現場における「快適トイレ」設置試行対象工事	共通仕様書 11-7-1-12	11-72	○
	三者技術調整会	・ 本工事は，三者技術調整会を開催する工事	共通仕様書 11-7-1-21	11-76	-
		・ 本工事は，三者技術調整会を開催を予定していない工事			-
情報共有システム	・ 情報共有システム活用対象工事（設計金額10,000千円以上）	共通仕様書 11-7-1-31	11-80	○	
危機事象時緊急連絡先	・ 土木工事等において危機事象が発生した場合の対応 地域振興局名： 北薩地域振興局建設部河川港湾課 緊急連絡先： 0996-25-5652	特記事項	-	○	
不当介入	・ 不当介入を受けた場合の措置	共通仕様書 11-7-1-2,3	11-69	○	
環境改善 (工事編)	・ 「環境改善実施要領（工事編）」により，工事現場の環境改善に取り組まなければならない。	共通仕様書 1-1-1-45	1-31	○	
工程関係	河川区域制約	・ 令和〇年〇月〇日までは，出水期であるため着手できない。	特記事項	-	-
	占用物件など	・ 令和〇年〇月〇日までに，NTT・九電電柱移設が完了予定である。 NTT電柱（令和〇年〇月〇日 申請済み） 九電電柱（令和〇年〇月〇日 申請済み）	特記事項	-	-
	部分引き渡し	・ 令和〇年〇月〇日に〇〇〇〇部分を引渡しを行う。	特記事項	-	-

施工条件明示（特記すべき事項）

川内港改修工事（R8-1工区）

明示事項		明示内容				出典	頁	該当項目
	作業不能日数	・本工事の工期は、波浪等により作業不能日数を〇〇日見込む。				特記事項	-	-
	他工区との調整	・別途発注する関連工事の請負者と、ヤード使用等に関する工程調整を行う必要がある。				特記事項	-	○
用地関係	補償物件	・一部の用地については、現在移転中であり、令和〇年〇〇月までに移転完了予定である。				特記事項	-	-
	工作物	・No.〇〇～No.〇〇までの区間は、農作物の収穫が終わる令和〇年〇月〇日頃まで着工してはならない。				特記事項	-	-
	仮設ヤード	・本工事における資材運搬に当たっては、仮設ヤードとして下記を考慮。諸条件により難しい場合は、別途協議する。 (1) 場所：川内港（京泊地区）危険物ふ頭の野積場 (2) 期間：工事期間中 (3) 復旧条件：原型復旧				特記事項	-	○
公害関係	公害防止	・本工事の仮締切りの鋼矢板の施工については、油圧式高周波型パイプロハンマによる打込み、電動式パイプロハンマによる引抜きを計画している。なお、現地の状況（土質、地質、周辺環境等）により、これによりがたい場合は、別途監督職員と協議するものとする。				特記事項	-	-
	水替・流入防止対策	・本工事における〇〇工については、〇〇による水替を〇〇日間（常時）を計画しているが、これによりが難しい場合は、別途協議する。				特記事項	-	-
工事関係	ICT活用工事	・発注者指定型（土工）5,000m3以上				試行要領	-	-
		・受注者希望型（土工）（1,000m3以上）						-
		・受注者希望型（作業土工（床掘））						-
		・受注者希望型（土工（1,000m3未満））						-
		・受注者希望型（小規模土工（100m3以下））						-
		・受注者希望型（法面工）						-
		・受注者希望型（舗装工）						-
		・受注者希望型（舗装工（修繕工））						-
		・受注者希望型（付帯構造物設置工）						-
		・受注者希望型（地盤改良工）						-
		・受注者希望型（河川浚渫工）						-
		・受注者希望型（構造物工（橋台・橋脚））						-
		・受注者希望型（構造物工（橋梁上部））						-
		・受注者希望型（基礎工）						-
		・受注者希望型（擁壁工）						-
・受注者希望型（コンクリート堰堤工）				-				
コンクリート工	・コンクリートは、JISA5308に規定するレディーミクストコンクリートとし、品質については、下記のとおりとする。				特記事項	-	○	
	呼び強度	スランプ	空気量	粗骨材最大粒径				
	24	12	4.5	20				
	使用工種	水セメント比	セメントの種類	その他				
	上部工	65%	高炉B					
	スランプ	・鉄筋コンクリート構造物等のスランプ値について			共通仕様書 11-7-2-9	11-83	○	

施工条件明示（特記すべき事項）

川内港改修工事（R8-1工区）

明示事項		明示内容	出典	頁	該当項目
シラスコンクリート2次製品	・シラスコンクリート間知ブロック、 ・シラスコンクリート大型積ブロック、 ・シラスコンクリート歩車道境界ブロック（B型）、 ・シラスコンクリート落蓋U型溝及び蓋版（縦断用）、 ・シラスコンクリート落蓋U型溝（横断用）、 ・シラスブロック（平板型） ・（地域自然石型）、 ・かぶせ蓋式U型側溝及び蓋版（道路用・水路用）	共通仕様書 11-7-2-6	11-82	—	
交通誘導警備員	・現道工事等における交通誘導警備員の資格要件の条件明示	共通仕様書 11-7-1-20	11-76	—	
工用道路関係	・盛土材の運搬経路は、土取場⇒主要県道 ○○○線⇒市道○○線⇒現場とし、他の経路は通行してはならない。	特記事項	—	—	
	・○○道○○号は、○○市との協議の結果、○○t以上の工事車両は通行してはならない。	特記事項	—	—	
	・本工事施工に伴う工用車両進入路のうち、粉じん防止のため1日○○回程度の散水を行うとともに、路面維持に努めること。	特記事項	—	—	
仮設道路関係	・仮設道路については、別添資料のとおり、幅員W=○○m、延長L=○○mで計画している。これにより難しい場合は、別途協議するものとする。	特記事項	—	—	
工事標示施設	・通常看板「道路工事現場における表示施設等の設置基準」	特記事項	—	○	
	・「第1次国土強靱化実施中期計画」追加看板			—	
仮設備関係	・本工事の施工のために必要な迂回路に仮設する仮橋の構造は、別添図面とおりとし、存置期間は、令和○○年○○月○○日とする。	共通仕様書 11-7-1-27	11-79	—	
	・本工事で設置した足場は、引き続き発注される○○工事（令和○年○月発注予定）及び○○○工事（令和○年○月発注予定）に使用する予定があるので、工事完了後も存置するものとする。			—	
ヤンバルトサカヤステ	・ヤンバルトサカヤステのまん延防止対策について (対象市町村については鹿児島県ホームページにて最新版を確認のこと。)	共通仕様書 11-7-2-3	11-81	○	
過積載防止	・建設工事における過積載防止の徹底について	共通仕様書 11-7-2-2	11-80	○	
クレーン類の賃料	・ラフテレーンクレーン、トラッククレーン及びクローラクレーン4.9t吊の賃料は、公共事業設計単価表の日標準賃料で積算しているが、賃貸期間がラフテレーンクレーン、トラッククレーンの合計で24日未満となる場合、クローラクレーン4.9t吊で20日未満となる場合は、通常賃料での積算として設計変更の対象とする。	特記事項	—	○	
遠隔臨場（試行）	・公共工事等における遠隔臨場の試行工事	共通仕様書 11-7-1-16	11-73	○	
鳥インフルエンザ	・高病原性鳥インフルエンザ対策の徹底について	共通仕様書 11-7-2-7	11-83	○	
建設副産物	建設発生土は、下記の場所に搬出すること。  受入れ場所：朝日産業(株) 処分場名：出水市野田町上名7592 運搬距離：31.9 km その他：	共通仕様書 11-7-1-23	11-78	○	

明示事項	明示内容			出典	頁	該当項目	
	工程	作業内容	分別解体等の方法（※）				
建設リサイクル法				共通仕様書 11-7-1-23	11-77	○	
①分別解体等の方法  ※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は、記載の必要はない。  ②再資源化等をする施設の名称及び所在地	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	鹿児島県における再生資材活用工事実施要領（土木）の運用	-		
	②土工	土工 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用				
	③基礎工事	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用				
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用				
	⑤本体付属物	本体付属物の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用				
		特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地			
再生資源の利用	資材名	規格	備考 (使用箇所)	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	-	
	再生加熱アスファルト混合物	As量 ▲%密粒再生					
	再生切込砕石（かごしま認定リサイクル製品）	RC-40(30)					
建設発生土の利用	・○○に使用する土は○○工事の建設発生土を使用するものとする。			共通仕様書 11-7-1-24	11-78	-	
建設汚泥処理土の利用	・○○に使用する土は再資源化施設で製造・販売されている建設汚泥処理土（第2種）を使用するものとする。			共通仕様書 11-7-1-23	11-77	-	
	・○○に使用する土は○○工事の建設汚泥処理土を利用するものとする。 ※他工事からの流用の場合は環境部局の確認が必要					-	
建設副産物の搬出	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	-
①指定副産物	コンクリート						
	アスファルト						
	木くず						
②一般廃棄物	刈草・選定枝葉						
建設汚泥の再生利用	中間処理の場所	中間処理の方法	再生品の品質	利用用途	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	-
①処理概要							
②「建設汚泥処理土の品質区分基準」	品質区分基準	指標等		試験回数	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	
	品質基準	コーン指数					
	生活環境保全上の基準	土壌環境基準（環境基本法）					
		特定有害物質の含有量基準（土壌汚染対策法）					

施工条件明示（特記すべき事項）

川内港改修工事（R8-1工区）

明示事項		明示内容				出典	頁	該当項目
建設汚泥の搬出 ①施設の名称及び所在地	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	-	
②受入時間	〇〇処分場：〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分 エコパークかごしま：〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分							
③その他 仮置き等必要条件								
舗装切断作業時に発生する排水の処理	舗装切断作業時に発生する排水の処理について				共通仕様書 11-7-1-26	11-78	-	
根株、伐採木等の利用 発生工事 利用工事	保管場所：〇〇市〇〇町〇〇地内				共通仕様書 11-7-1-25	11-78	-	
	・〇〇市〇〇町〇〇地内に保管している、根株・伐採木を法面工の基盤材として、発注者から引き受けることとする。							-
その他 関係機関との協議	・本工事の施工にあたっては、荷役会社等の港湾利用者へ工事内容等を説明し、工程を調整し施工すること。また、港湾内の事業所等に近接して施工するため、施工計画作成及び工事の施工にあたっては、十分に留意するものとする。				共通仕様書 1-1-1-37 11-7-2-5	1-28 11-82	○	
施工体制点業務への協力	・本工事の施工体制点検業務を委託している「施工体制調査員」が工事現場に点検を実施する。				共通仕様書 11-7-2-4	11-82	-	
路上工事の縮減	・路上工事縮減に関する行動計画				特記事項	-	-	
	①お盆							-
	②年末年始							-
漁協権者との調整	・工事着手前に、内水面漁業権者と工法、施工時期、水質汚濁防止の方法等について説明し、河川工事の理解と協力を得ること。				特記事項	-	-	
								-
工事現場発生品	・在来施設の撤去により生じた現場発生品は、当該工事に使用するものとし、残量については、下記の場所まで運搬のうえ引渡すものとする。				共通仕様書 1-1-1-18	1-12	-	
	現場発生品名	引渡場所						-
支給材料及び貸与品	・本工事における支給品は、下記のとおりとする。				共通仕様書 1-1-1-17	1-11	-	
	支給品名	規格	数量・単位	支給場所				-
								-
部分使用	・本工事については、工事引き渡し前に工事請負契約書第34条により下記について部分使用する場合がある。その際は、受注者の承諾を得るものとする。				契約書 第34条	-	-	
	(1) 部分使用範囲：別添図のとおり (2) 目的： (3) 部分使用期間：令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日							-

## 第3条 その他

### 第1項 揚土場ヤード

1. 浚渫土の揚土は、川内港（京泊地区）岸壁-5.5m背後の野積場用地を使用する予定である。  
火気等の取り扱いについて、制約があるため監督員の指示に従うこと。  
なお、使用に当たっては、諸手続き（野積場占用使用許可申請）を、北薩地域振興局建設部建設総務課管理係に於いて完了した上で使用すること。
2. 浚渫土砂の流出を防止するため、大型土のうによる仮設を計画している。  
また、大型土のうは、別工事にて製作済みを利用する計画としているが、工程等の都合により使用困難な場合、大型土のうの製作について変更対象とする。
3. 土砂運搬完了後は、大型土のうを撤去し、ヤード整理・清掃をしたうえで監督職員の確認を受けること。
4. 別途発注工事においても、隣接するヤードをブロック製作として使用を計画しているため関係者と協議のうえ揚土場所を選定し、監督職員の承諾を得ること。

### 第2項 回航費

#### 1) 土運船（鋼650m<sup>3</sup>積）の回航

1. 土運船（鋼650m<sup>3</sup>積）の回航費については、在港調査を行った結果から佐世保港（長崎県）より往復の費用を計上している。
2. 契約後、必要となる船舶の在港が確認出来ない場合は、当該港への入出港が佐世保港とは異なることを書面等をもって確認し、甲乙協議のうえ、受注者の責によらず必要と認められる場合は、原則として契約後最初に行う施工計画書の立案時に行うこと。  
また、在港中の船舶を使用するなど、回航が不要となった場合は、回航費を減額する。

#### 2) グラブ浚渫船の回航

1. 「クレーン付台船」及び「グラブ浚渫船」の回航費は、川内港を基地港としていることから費用を計上していない。
2. 契約後、必要となる船舶の在港が確認できない場合は、当該港への入出港が川内港と異なることを書面等をもって確認し、甲乙協議のうえ、受注者の責によらず必要と認められる場合は、設計変更の対象とする。  
なお、回航に伴う確認請求は、原則として契約後最初に行う施工計画書の立案時に行うこと。

### 第3項 潜水技士及び海上起重作業管理技士の適正な配置の徹底

請負者は、本工事の安全、的確、円滑な施工を確保するため、下記の配置要領に基づき、潜水技士及び海上起重作業管理技士の配置を適正に行うこと。

- 1) 港湾工事等潜水作業従事者配置要領
- 2) 港湾工事等海上起重作業船団長配置要領

## 港湾・漁港工事における現場環境改善の実施

### 第4項 工事現場の現場環境改善

1. 工事現場の現場環境改善は、周辺環境の美装化や現場事務所および作業環境等の改善を行い、快適な職場を形成するために実施するものである。請負者はこの趣旨を理解し、発注者と協力しつつ地域との連携を図り、適正に工事を実施すること。
2. 現場環境改善については、別表－1の中から概ね5つの内容を選択し実施するものとする。
3. 現場環境改善においては、木製資材の積極的な使用に努めること。
4. 現場環境改善の具体的な実施内容及び実施時期について、施工計画書へ記載し提出すること。
5. 工事完了時には、現場環境改善の実施写真を提出すること。
3. 工期設定に関しては、現場環境改善の準備に必要な期間を考慮すること。

[別表－1]

計上費目	実施する内容
仮設備関係	仮設備の設置、美装化に要する費用 1. 垂れ幕（横断幕）， 2. 工事看板（説明板・案内板・PR看板）， 3. 緑化・花壇（椅子・ベンチ含む）， 4. ライトアップ
安全関係	安全器具の美装化、清掃に要する費用 1. 器具美装化（バリケード、転落防止柵（足場・安全ネット）， 2. 工事標識， 3. 安全標識照明， 4. 安全器機（カラーコーン・回転灯）， 5. 安全具（救命胴衣・安全浮環・ヘルメット・安全靴・安全帯・消火器））， 6. 清掃費，熱中症対策，防寒対策
役務関係	イメージアップに係る土地借上げおよび道路等の占有に要する費用
営繕関係	現場施設の美装化、行事等の開催に要する費用 1. 施設美装化（現場事務所・現場休憩所・作業員宿舎）， 2. インフォメーション施設の設置および管理運営， 3. 行事の開催
防災・危機管理関係	防災訓練に要する費用 1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）に使用する作業船・重機の燃料費， 2. 回航えい航費・運搬費， 3. 資機材の費用
担い手育成関係	現場見学，インターンシップ，出張講座等に要する費用 1. 現場見学会の開催・見学用設備， 2. パンフレット・工法説明ビデオ， 3. 出張講座の資料作成

[別表-2]

現場環境改善実施内容に関する名称	損 耗 率
緑化・花壇, パンフレット・工法説明ビデオ, その他(完成予想図, 法説明図, 工事工程表など他の工事に転用できない物)	100% (箇所)
デザイン工事看板	10% (月)
ライトアップ施設	8% (月)
電光式標識	4% (月)
備品類	2% (月)

- (注) 1. 上表は工事場所, 工事時期及び使用条件を考慮して割増しすることができる。  
 2. 類似品は, 上表損耗率を準用できる。  
 3. 一工事において, 損耗率が100%を超える場合は, 上限値は100%とする。  
 4. 設置月数は, 工程から求めるものとし, 0.5ヶ月単位(2捨3入)とする。  
 ただし, 15日未満は0.5ヶ月とする。

(参考)

## 現場環境改善実施計画書

令和〇〇年度 〇〇〇〇工事 (〇〇工区)

項 目	現場環境改善を 含んだ額 A	共通仮設費 計上額 B	差額 C	損耗率 D	数量 N	月数 M	金 額
仮設備関係							
購入品	A	B	A-B	D	N	M	C*D*N*M
リース品	A	B	A-B	-	N	M	C*N*M
安全関係							
役務関係							
営繕関係							
防災・危機管理関係							
担い手育成関係							
合 計							

## 「週休2日」試行工事实施要領（港湾・漁港工事編）

### （趣旨）

第1条 この要領は、鹿児島県土木部が所管する港湾事業及び商工労働水産部が所管する漁港事業において、「週休2日」試行工事を実施するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

### （目的）

第2条 建設業界においては、若手技術者の入職が減少し、将来にわたる安心安全な社会資本の維持に支障が生じるおそれがあることが懸念され、中長期的な担い手の確保・育成が大きな課題となっていることから、建設現場の将来の担い手確保のため、労働環境改善の取組として週休2日制が可能な環境づくりを推進することを目的とする。

### （対象工事）

第3条 対象工事は、原則として土木部が所管する港湾事業及び商工労働水産部が所管する漁港事業の全ての工事とするが、社会的要請により早期の完成が望まれる災害時の応急工事等については、対象外とすることができる。

### （発注形式）

第4条 対象工事については、全て発注者指定方式により発注することを原則とする。

2 発注者は、特記仕様書に「週休2日」試行工事の対象であることを明示するものとする。

### （週休2日の定義）

第5条 本要領における週休2日の定義は下記のとおりとする。

(1) 週休2日対象期間において、1週間のうち土・日曜日の休日取得を目標に、4週8休以上の休日を確保し、休日は現場閉所とすることをいう。

1) 通期の週休2日

対象期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

(2) 対象期間

工事着手日から工事完成日までの期間をいう。ただし、次に該当する期間は含まない。

1) 夏季休暇3日間及び年末年始6日間

2) 工場製作のみを実施している期間

3) 工事の全部を一時中止している期間

4) 発注者による緊急・応急的な指示により、現場作業を余儀なくされる期間

(3) 4週8休

通期の4週8休とは、対象期間内の現場閉所日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）の水準の状態をいう。

なお、降雨・降雪等による予定外の現場閉所についても、現場閉所日数に含める

ものとする。

#### (4) 現場閉所

巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。

#### (実施手続)

第6条 受注者は、施工計画書提出時に、4週8休以上の休日の取得計画を記載した「休日取得計画実績表（別紙1-1参照）」（以下「計画実績表」という。）を発注者に提出する。

2 受注者は、「週休2日」試行工事である旨を工事の標示施設に明示する。（別図参照）

3 受注者は、月に1回程度を目安として、現場閉所を確認できる資料等（現場閉所実績が記載された工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等）について発注者に提示し、現場閉所の状況について確認を受けるものとする。

4 受注者は、契約変更時及び工事完了後に休日の取得実績を記載した「計画実績表」を発注者に提出する。また、発注者の指示により、休日の取得状況が確認できる資料等の提示を求められた際には提示する。

#### (工事費の積算)

第7条 発注者は、通期の4週8休以上の休日を確保した場合の補正係数を各経費に乘じたうえで予定価格を作成するものとする。

なお、現場閉所の達成状況を確認後、通期の4週8休に満たないものについては、補正係数を除した変更を行うものとする。

また、市場単価方式、土木工事標準単価による積算に当たっては、別表1、2に示す補正係数を乗じるものとする。

通期の週休2日適用工事（4週8休以上）

【労務費】 1.02

【共通仮設費】 1.02 【現場管理費】 1.03

- ・ 港湾・漁港事業であっても、臨港道路、橋梁に関する工事は、「週休2日」試行工事実施要領〔一般土木工事編〕を適用する

#### (工事成績評定の取り扱い)

第8条 提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合、又は、受注者の責により週休2日を確保できない場合については、必要に応じて、工事成績評定実施要領における考査項目「7. 法令遵守等」の「8. その他」の項目において、点数を減ずる措置を講ずるものとする。

なお、対象期間において、月単位の4週8休（※）以上の取組を達成した場合は、「工程管理」及び「創意工夫」の項目で加点対象として評価する。（別紙1-2を用いて判定）

※ 月単位の4週8休とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所率が28.5%（8日／28

日)の水準をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上の閉所を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。

#### (実施証明)

第9条 週休2日を達成した場合、実施内容を記載した実施証明書(別紙2参照)を発行する。

#### (留意事項)

第10条 「週休2日」試行工事の実施に当たっては、以下の事項に留意することとする。

- (1) 発注者は、緊急時等やむを得ない場合を除き、休日の前日等に休日中の作業が発生するような指示等を行わない。
- (2) 発注者は、受注者からの協議等にはできる限り速やかに対応する。
- (3) 施工中における現場条件の変更等による工期延長は、従来の取扱いとする。
- (4) 資材搬入、交通誘導、調査業務及び運搬業務等の下請工事に該当しないものは現場での作業の対象としない。
- (5) 受発注者間のコミュニケーションを図ることにより、労働環境の改善に積極的に取り組み、月単位の週休2日が可能な環境づくりを推進すること。
- (6) 発注者は、書類の作成負担等を考慮し、新たな資料の作成を求めない。

#### 附則

この要領は、令和6年8月1日から施行する。

この要領は、令和7年8月1日から施行する。

参 考

## [港湾・漁港事業]

	現場閉所状況
	通期の週休2日
労務費	1.02
共通仮設費	1.02
現場管理費	1.03

別表 1

## 市場単価補正係数 [港湾・漁港事業]

名称	区分	補正係数
		通期
底面工		1.01
マット工 (アスファルトマット設置・ゴム系マット設置)		1.00
支保工		1.02
足場工		1.01
鉄筋工		1.02
吊鉄筋工		1.02
型枠工		1.02
コンクリート打設工	(ポンプ車打設)	1.02
	(ポンプ車打設以外)	1.02
止水板工		1.02
上蓋工		1.02
伸縮目地工		1.01
係船柱取付		1.02
防舷材取付		1.02
車止・縁金物取付		1.02
係船柱撤去		1.02
防舷材撤去		1.02
車止撤去		1.02
電気防食取付		1.02
防砂目地板取付工 (陸上施工)		1.02
防砂目地板取付工 (水中施工)		1.02
吸出し防止工 (陸上施工・海上施工)		1.02
港湾構造物塗装工 (係船柱・車止・縁金物)		1.01
ペトロラタム被覆		1.02
現場鋼材溶接・切断工 (陸上施工・海上施工)		1.02
現場鋼材溶接・切断工 (水中施工)		1.02
かき落とし工		1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設		1.01
汚濁防止枠設置・撤去		1.01
灯浮標設置・撤去		1.01
汚濁防止膜保守管理	(海上目視点検作業船あり・水中目視点検)	1.00
	(海上目視点検作業船なし)	1.02
異形ブロック製作	型枠工	1.02
	コンクリート打設工	1.02

別表1

市場単価補正係数 [港湾・漁港事業]

名称	区分	補正係数
鉄筋工		1.02
ガス圧接工		1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01
	撤去	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.01
道路附属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01
道路植栽工		1.02
公園植栽工		1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01
薄層カラー舗装工		1.00
グルーピング工		1.00
軟弱地盤処理工		1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01

別表 2

## 土木工事標準単価[港湾・漁港編]

名称	区分	補正係数
		通期
区画線工		1.02
高視認性区画線工		1.02
橋梁塗装工		1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01
	人力	1.02
コンクリートブロック積工		1.02
排水構造物工		1.02
鋼製排水溝設置工		1.02
表面被覆工（コンクリート保護塗装）	固定足場	1.01
	高所作業車	1.01
表面含浸工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
連続繊維シート補強工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
剥落防止工（アラミドメッシュ）	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
漏水対策材設置工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
防草シート設置工		1.01
紫外線硬化型FRPシート設置工 （ポリエステル樹脂）	固定足場	1.01
	高所作業車	1.01
塗膜除去工		1.02
バキュームブラスト工		1.01
道路反射鏡設置工	設置	1.00
	撤去	1.02
仮設防護柵設置工(仮設ガードレール)		1.02
機械式継手工		1.02
抵抗板付鋼製杭基礎工		1.01
ノンコーキング式 コンクリートひび割れ誘発目地設置工		1.01
FRP製格子状パネル設置工		1.00
侵食防止用植生マット工(養生マット工)		1.02
支承金属溶射工		1.02
耐圧ポリエチレンリブ管(ハウエル管)設置工		1.02

休日取得計画実績表 (港湾・漁港事業)

工事名 : ○工事  
 工事着手日 : 令和7年4月1日  
 工事完成届出日(予定) : 令和7年8月1日

	対象期間	閉所日数	閉所率
計画	123	0	0.0%
実績	123	0	0.0%

工事期間 : 123日間

通期の4週8休 未達成

月日	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

1	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		28
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		0.0%
達成		NG

月日	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

2	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		28
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		0.0%
達成		NG

月日	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

3	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		28
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		0.0%
達成		NG

月日	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

4	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		28
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		0.0%
達成		NG

月日	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1																	
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

5	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		11
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		0.0%
達成		NG

月日																												
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		0
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		#####
達成		

月日																												
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		0
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		#####
達成		

月日																												
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事																												
休暇等																												
計画																												
実績																												

	土・日	8
夏季・年末年始休暇		0
対象期間		0
計画日数		0
閉所日数		0
閉所率		#####
達成		

休日取得計画実績表 (評定用 港湾・漁港事業)

工事名 : ○工事  
 工事着手日 : 令和7年4月1日  
 工事完成届出日(予定) : 令和7年8月1日 工事期間 : 123日間

	対象期間	閉所日数	閉所率
計画	123	0	0.0%
実績	123	0	0.0%

通期達成状況	未達成
月単位達成状況	未達成

月		2025年4月																														土日数	8
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	休日数	0	
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	対象期間	30	
行事																															計画日数	0	
休暇等																															計画率	0.0%	
計画																															閉所日数	0	
実績																															現場閉所率	0.0%	
																															月単位達成	NG	

月		2025年5月																															土日数	9
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	休日数	0	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	対象期間	31	
行事																																計画日数	0	
休暇等																																計画率	0.0%	
計画																																閉所日数	0	
実績																																現場閉所率	0.0%	
																																月単位達成	NG	

月		2025年6月																														土日数	9
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	休日数	0	
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	対象期間	30	
行事																															計画日数	0	
休暇等																															計画率	0.0%	
計画																															閉所日数	0	
実績																															現場閉所率	0.0%	
																															月単位達成	NG	

月		2025年7月																															土日数	8
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	休日数	0	
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	対象期間	31	
行事																																計画日数	0	
休暇等																																計画率	0.0%	
計画																																閉所日数	0	
実績																																現場閉所率	0.0%	
																																月単位達成	NG	

月		2025年8月																														土日数	0
日	1																														休日数	0	
曜日	金																														対象期間	1	
行事																															計画日数	0	
休暇等																															計画率	0.0%	
計画																															閉所日数	0	
実績																															現場閉所率	0.0%	
																															月単位達成	OK	

月																																土日数	0
日																															休日数	0	
曜日																															対象期間	0	
行事																															計画日数	0	
休暇等																															計画率	#DIV/0!	
計画																															閉所日数	0	
実績																															現場閉所率	#DIV/0!	
																															月単位達成	#DIV/0!	

月																																土日数	0
日																															休日数	0	
曜日																															対象期間	0	
行事																															計画日数	0	
休暇等																															計画率	#DIV/0!	
計画																															閉所日数	0	
実績																															現場閉所率	#DIV/0!	
																															月単位達成	#DIV/0!	

月																																土日数	0
日																															休日数	0	
曜日																															対象期間	0	
行事																															計画日数	0	
休暇等																															計画率	#DIV/0!	
計画																															閉所日数	0	
実績																															現場閉所率	#DIV/0!	
																															月単位達成	#DIV/0!	

令和〇年〇月〇日

株式会社 ○○○○  
○○ ○○ 殿

鹿児島県○○地域振興局長  
○○ ○○

### 週休2日実施証明書

下記工事について、週休2日の実施を証明する。

#### 記

工 事 名 : ○○○○工事 (○○R○-○工区)  
工 期 : 令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日  
完成年月日 : 令和〇年〇月〇日

週休2日実施内容 (実施した内容に■を附している)

- 4週8休 (通期) を達成した。
- 4週8休 (月単位) を達成した。

# 「週休2日」 試行工事の明示例

## ご迷惑をおかけします

「週休2日」 試行工事

○ ○ ○ ○ ○ ○ を  
な お し て い ま す



かごしま未来応援隊！

(愛称：KMO「Kagoshima Mirai Ouentai」)

令和○○年○○月○○日まで

時間帯 ○:○○~○:○○

道路改築工事 (○○○○R○-○工区)

発注者	鹿児島県○○地域振興局
	建設部○○○○課
	電話 099-***-****
施工者	○○○○建設株式会社
	電話 099-***-****

## 「週休2日」試行工事実施フロー

時点	項目	受注者	発注者
発注時	積算	—	通期の4週8休以上を達成した場合の補正係数を各経費に乗じた上で 予定価格を作成  【実施要領第7条関係】
	特記仕様書	—	対象工事である旨を明示  【実施要領第4条関係】
契約後	実施手続き	施工計画書提出時に 休日の取得計画を記載した 「休日取得計画実績表」を提出  【実施要領第6条第1項関係】	受理
実施中	準備	工事の標示施設に 「週休2日」試行工事である旨を明示  【実施要領第6条第2項関係】	確認
	現場閉所の確認	月1回程度を目安とし、現場閉所を確認できる資料等について受注者に提示し、現場閉所の状況を <b>確認</b> を受ける。  【実施要領第6条第3項関係】	確認
	実施報告①	契約変更時に 休日の取得実績を記載した 「休日取得計画実績表」を提出  【実施要領第6条第4項関係】	実施の結果、通期の4週8休に満たない場合は補正分を減額変更。
完成時	実施報告②	工事完了後に 最終の休日の取得実績を記載した 「休日取得計画実績表」を提出  【実施要領第6条第4項関係】	現場閉所を確認できる資料等により取得実績を <b>確認</b>  【実施要領第6条第4項関係】
完成後	成績評定	—	明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、点数を減ずる。 対象期間において、月単位の週休2日達成時は、加点評価。  【実施要領第8条関係】

＊ ＊ 「週休 2 日」 工事実施要領の改定概要について ＊ ＊

週休2日の概要

港湾・漁港工事【令和7年8月～】  
 ・ 通期の4週8休（変更無し）

項目	改定前（～R6.8）	改定後（R7.8～）
種別	港湾・漁港工事編	
発注方式	発注者指定型 （通期）	発注者指定型 （通期）
週休2日の取得確認	○通期の4週8休：28.5%以上	○通期の4週8休：28.5%以上

【工事成績評定】

提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に通期の週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合、又は受注者の責により通期の週休2日を確保できない場合については、必要に応じて、点数を減ずる措置を講ずる。

また、対象期間において、**月単位の週休2日**以上の取組を達成した場合は、「工程管理」及び「創意工夫」の項目で加点対象として評価する。

＊ ＊ 週休 2 日の補正係数 ＊ ＊

工事費の積算

【港 湾・漁 港 工 事】

- ・ 通期の補正係数を各経費に乗じたうえで予定価格を作成し達成状況により変更
- ・ 通期の4週8休に満たない場合⇒通期の補正係数を除した変更（減額）

※臨港道路、橋梁に関する工事は一般土木を適用する。

	改定前（R6.8～）	改定後（R7.8～）
	通期	通期
港湾・漁港 工事	労 務 費：1.04 機械経費(賃料)：1.02 共通仮設費：1.02 現場管理費：1.03	労 務 費：1.02 共通仮設費：1.02 現場管理費：1.03